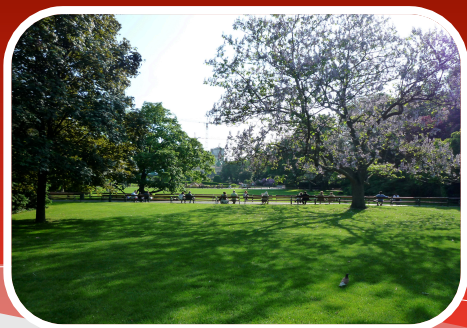


事業活動

本財団は、全人医療の研究・教育・普及・開発等を行い、市民個々の積極的な全人的健康創りに寄与することを目的として、様々な事業を行っています。

- 全人医療のできる医療人の育成
- 全人医療の相談及び診療
- 国際全人医療学会・日本実存療法学会・日本疼痛心身医学会の運営
- 国際実存療法士の育成（資格認定）
- 学術誌『全人的医療-Comprehensive Medicine』の発行
- 患者会、各種講習会、ワークショップ、市民講座などの企画・運営
- eラーニング（インターネット講座）の開講
- 講師派遣、海外教育支援 など



IFCM
International Foundation of
Comprehensive Medicine

Director
Katsutaro Nagata, M.D., Ph.D.

Address
1-7-901, Kanda-ogawamachi
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0052
Japan

公益財団法人 国際全人医療研究所

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-7-901

Tel 03-5577-6841 Fax 03-5577-6842

E-mail: ifcm@nifty.com

<http://www.compmed.jp>

概要

- ◆ 名称
公益財団法人 国際全人医療研究所
International Foundation of Comprehensive
Medicine (IFCM)
- ◆ 目的
本財団は全人医療の研究・教育・普及・開発等を行うことにより医療における人間性の回復に役立て、人類を疾病から解放し、市民個々の積極的な全人的健康創りに寄与することを目的とする
- ◆ 代表者
代表理事 永田勝太郎（医師・医学博士）
- ◆ 設立年
平成22年4月1日 一般財団法人国際全人医療研究所を設立
平成27年4月1日 公益財団法人として内閣府より認定
- ◆ 組織
日本実存療法学会・日本疼痛心身医学会・国際全人医療学会運営委員会、理事会、評議員会、監査委員会、機関誌編集委員会 他各種委員会
- ◆ 海外連携
W.H.O.
Viktor Frankl Institute, Vienna
International Academy of Philosophy in the Principality of Liechtenstein
- ◆ 年会費
一般会員 10,000円
学生会員 5,000円
賛助会員 50,000円（一口）
- ◆ 機関誌
「全人的医療 — Comprehensive Medicine」
年数回発行
- ◆ Homepage
<http://www.compmed.jp/>



Professor Viktor E. Frankl

設立趣旨 (ご挨拶)

私たちの考える全人医療とは、いつ、いかなる場合も、患者を病める人、「いま、ここで」生きている生活者としてとらえ、そのQOL (クオリティ・オブ・ライフ; 生活の質) を高めることを目的とした医療です。その実践のためには、現代医学をベースにしながらも伝統的東洋医学、心身医学、実存分析、物理療法などの方法論 (統合医療) も導入します。また、患者を観る視点は身体・心理・社会・実存モデルに従い相互主体的医師—患者関係を構築し、チーム医療を実践することを目指しています。

全人医療は、国内だけでなく、国際的な普遍性をもつ医療です。本財団では、オーストリア・ウィーンのビクトール・フランクル研究所と学術連繋し、国際的な全人医療の専門家 (国際実存療法士, RIL) の育成に力を注いでいます。

本財団は、全人医療の実践のための研究・診療・教育・普及などを行なうことを目的として、平成22年に一般財団法人として設立され、この度 (平成27年4月1日付)、内閣府 (内閣総理大臣) より公益財団法人の認定を賜りました。今後も国際全人医療学会・日本実存療法学会・日本疼痛心身医学会を運営し、これらの学会を有機的に結びつけ、様々な領域の学術研究者の叢知を結集させて一段の全人医療の推進を図って参ります。

同時に、その成果を社会に還元し、市民個々の積極的な全人的健康創りに寄与できるよう取り組んで参ります。今後とも皆様の一層の御支援をお願い申し上げます。



代表理事
永田 勝太郎

会員特典

会員登録方法

本財団の趣旨にご賛同いただける方はどなたでも会員に登録できます。別紙の「会員登録票」に必要事項を記入の上、事務局までお送りください。年会費の振込口座などは別途お知らせいたします。

会員年会費

一般会員 1万円
学生会員 5千円
賛助会員 5万円 (1口)

※入会金はありません

寄付募集

本事業へのご支援を募集しています。お申し込みの際は会員事務局までお知らせください。

学会・講演会・市民講座等※1へ参加できます (会員料金)

学術誌『全人的医療』に投稿できます (会員へは無償配布)

『国際実存療法士』の資格取得※2ができます

医師や国際実存療法士などによる健康相談・カウンセリングが受けられます (会員料金)

全人医療に関連する講習会や講演会の講師として活躍いただけます (登録派遣)

eラーニングを受講できます (会員料金) ※予定事業

海外の大学院(博士)入学をサポートします※3

※1当財団が主催する学会・講座の例

学術大会 ▶ 国際全人医療学会, 日本実存療法学会, 日本疼痛心身医学会 etc.

資格取得 ▶ 登録国際実存療法士 (RIL) 認定講習会, 認定ワークショップ etc.

各種講座 ▶ 全人医療, 東洋医学 (漢方や鍼灸), 音楽療法, 温泉療法 (温泉ロゴセラピー), がん哲学外来, 食養などの市民講座

患者会 ▶ “痛み”をもつ方と医療職が共に学ぶ会 etc.

※2『国際実存療法士(Registered International Logotherapist: RIL)』は、日本実存療法学会とウィーン・ヴィクトールフランクル研究所 (Viktor Frankl Institute, Vienna) の共同認定・登録資格です。取得条件などは別途規定がございます。

※3 ウィーン・ヴィクトールフランクル研究所と連携して、リヒテンシュタイン国際学術大学院大学 (哲学・全人医療学博士課程) への入学支援を行っています。